

平成30年2月9日
玉川総合支所
保健福祉部
高齢福祉部

奥沢まちづくりセンター基本設計（案）について
（まちづくりセンター、あんしんすこやかセンター、社会福祉協議会との一体整備）

（付議の要旨）

奥沢まちづくりセンターの基本設計（案）について報告する。

1 主旨

奥沢まちづくりセンター等の一体整備については、平成29年2月に基本構想を策定し、その後、基本設計を進め平成29年8月には中間説明会を開催したところである。

このたび、説明会等でのご意見等を踏まえ、基本設計（案）がまとまったため、その内容について報告する。

2 基本設計の概要

（1）敷地概要

所在地 奥沢三丁目15番（号数未定）
敷地面積 487.69㎡
用途地域等 第一種中高層住居専用地域（建ぺい率60%、容積率200%）
第一種低層住居専用地域（建ぺい率50%、容積率100%）

（2）建物概要

構造 鉄筋コンクリート造
階数 地上2階建て
建築面積 327.10㎡
延床面積 581.37㎡
建ぺい率 67.07%（角地緩和を適用）
容積率 109.14%
最高の高さ 9.89m
主な諸室

1階	奥沢まちづくりセンター事務室、活動コーナー兼相談室 奥沢あんしんすこやかセンター事務室、相談室兼授乳室 社会福祉協議会奥沢地区事務局執務スペース （まちづくりセンター事務室内） 防災倉庫、駐車スペース
2階	活動フロアー、授乳室、防災倉庫、職員休憩室
共用部分	エントランス、待合スペース、トイレなど

（3）基本設計（案）（概要）

別紙のとおり

<裏面あり>

3 施設の特徴

(1) 配置計画等

- ・まちづくりセンター、あんしんすこやかセンター、社会福祉協議会地区事務局を一体整備し、利用者の利便性を向上し、誰もが利用しやすい施設とする。

(2) 平面計画等

- ・まちづくりセンターとあんしんすこやかセンター、社会福祉協議会地区事務局を隣接して配置し、相互に連携して、効率的・効果的な事務運営を可能とする計画とした。
- ・活動フロアは間仕切りを設置し柔軟な利用ができるよう計画した。

(3) 災害対策

- ・設置型発電機と災害対策用トイレ汚水槽を配備し、災害対策機能を強化した。

4 概算経費

(1) 施設整備費 約3億7,100万円（基本設計、実施設計、工事費）

※今後、公共施設等総合管理計画に基づき、仕様の簡素化等、コストを抑制するための工夫を徹底し、建設工事費の縮減を図る。

(2) 施設維持運営費（想定）

約980万円／年（光熱水費、委託料、修繕費）

※類似施設からの試算による。

5 今後のスケジュール（予定）

平成30年	2月	区民生活常任委員会報告 福祉保健常任委員会報告
	3月	基本設計説明会（条例等説明会）
平成31年	2月	改築工事着工
平成31年度		工事竣工、新施設での業務開始